

1. 件 名：四国電力株式会社伊方発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和2年12月21日 13:36～17:08

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 5 緊急事案対策室

落防災専門官、宮地防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

四国電力株式会社

原子力本部 管理グループリーダー 他10名

5. 要 旨

四国電力株式会社から、令和3年1月29日に予定されている同社伊方発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、訓練中長期計画での防災能力の評価及び訓練目的と達成目標の紐付け、評価基準に記載する具体的基準について明確に示すよう伝えた。また、シナリオの難易度については、指標に基づく評価において、平易なシナリオと評価される可能性がある旨を伝えた。

更には、訓練シナリオにおいて、施設敷地緊急事態及び全面緊急事態におけるそれぞれのプラント状況、進展予測、収束戦略を十分に説明できる時間を考慮したスケジューリングの必要性を伝えた。

四国電力株式会社から、再検討するとの回答があった。

今後、訓練実施に向けて原子力規制庁と四国電力株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：あり

資料1 訓練計画説明に係る面談(5週間前)時の確認事項

(四国電力株式会社)